

科目名：教育課程総論 (講義)(必修2単位)		担当教員：阿保貴志 担当形態：単独	使用テキスト： 教育課程・保育課程論(中央法規)
科目	教育の基礎的理解に 関する科目	施行規則に定める科目区分又は事項等	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)
授業の到達目標及びテーマ：幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園における「教育課程」・「全体的な計画」が有する役割や機能、意義について理解を深め、「教育課程」・「全体的な計画」の編成方法を修得する。また、各幼稚園、保育所等の実情に合わせたカリキュラム・マネジメントを行うことの意義を理解し、実践できる能力を培う。			
授業の概要：講義形式で「教育課程」・「全体的な計画」編成について学ぶ。毎講義ごとの確認プリントを通して学生の理解の定着を図り、教育・保育現場での実践的イメージを学生に持たせる。			
回	項目	内 容	
1	幼稚園教育要領、保育所保育指針の性格	幼稚園教育要領・保育所保育指針の性格について学ぶ。 幼保連携型認定こども園教育・保育要領についてもその性格を理解する。	
2	幼稚園教育要領、保育所保育指針の改定の変遷と内容	幼稚園教育要領、保育所保育指針の改定の変遷について、社会的背景はどのようなものであったか、変遷の内容を探る。	
3	「教育課程」・「全体的な計画」の意義・目的	「教育課程」・「全体的な計画」の意義・歴史・社会的役割等について理解を深める。 また、5領域とカリキュラムとの関係について探る。	
4	幼稚園における「教育課程」編成の基本原則	「教育課程」編成の基本原則は何か、編成に関わる法令は何かについて学ぶ。	
5	「教育課程」編成の方法①	社会に開かれた教育課程の実現を通じて子供たちに必要な資質・能力を育成する為には、各領域の内容を相互の関係で捉え園の教育目標を踏まえた領域横断的な視点で目標達成に必要な教育の内容を組織的に配列することが重要であることを学ぶ。	
6	「教育課程」編成の方法②	教育内容の質の向上に向けて、幼児の姿や地域の現状を踏まえた編成をし、実施し、評価し、改善を図るというPDCAサイクルの確立の重要性を学ぶ。	
7	カリキュラム・マネジメントの意義	カリキュラム・マネジメントの意義と重要性、カリキュラム評価の方法について理解する。また、アクティブ・ラーニングとカリキュラム・マネジメントを連動させた園運営の重要性も学ぶ。	
8	幼稚園における指導計画と指導計画作成上の留意事項	教育課程の理念を具体化したものが指導計画であることを踏まえ、作成上の留意点や特に留意すべき事項を確認する。	
9	保育所における全体的な計画・指導計画	実際の園生活では養護と教育が一体となって保育が展開されていることを踏まえ、全体的な計画も養護と教育の一体化が具現されるべきであることを学ぶ。	
10	認定こども園における全体的な計画・指導計画	認定こども園の概要、全体的な計画作成上の配慮事項を押さえる。指導計画の意義、一般的な配慮事項、特に配慮すべき事項について学ぶ。	
11	小学校との連携	幼稚園や保育所と小学校の連携の必要性や連携、接続の意味を学ぶ。小学校へ送付する資料を実際に書いてみる。	
12	春の指導計画(4・5・6月)	春の指導計画立案の要点につき、発達過程に沿った子どもの姿や行事等を考える。	
13	夏の指導計画(7・8月)	夏の指導計画立案の要点につき、発達過程に沿った子どもの姿や行事等を考える。	
14	秋の指導計画(9・10・11月)	秋の指導計画立案の要点につき、発達過程に沿った子どもの姿や行事等を考える。	
15	冬の指導計画(12・1・2・3月)	冬の指導計画立案の要点につき、発達過程に沿った子どもの姿や行事等を考える。	
	期末試験		

参考書・参考資料等：

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領

学生に対する評価方法：

講義ごとの提出確認プリント、レポート提出、期末試験、及び講義に臨む学生の姿勢などを総合的に評価する。